

広報



こじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 秘書課
 電話 (018876) 代 2100番
 印刷所 湖 東 印刷 所
 電話 (018876) 2430番
 一部 5円 郵便番号 018-17
 毎月 1日・15日発行

親子でたこづくり

童心復帰の願いをこめて



でき上っていく武者絵に子どもたちの目は次第に輝きを増す

(広報紙中にある写真を欲しい方には)
おあげします

弾力の強さを台ばかりで

十一月十二日広域体育館三階体育室を会場に「親子で共同戦(たこ)づくり学習会」を行った。当日の講師は、秋大附属中学校の佐々木信吾先生で、この学習会に参加した親子は三十三組であった。

たこづくりの作業は竹割りから始まる。どこまでも半分に分けていくのがコツである。次は、弾力をつけるため竹の肉質部分をけずり落す作業で、これはまた根気のいることはなほだしく、親子ともども一所懸命であった。横骨の弾力の強さを数値であらわす方法をとっていたが、子どもたちも簡単にできるため興味のあるところで盛んに試みていた。その方法は、台ばかりの皿に竹を立て上から押すだけなのである。上から力を加えても、弾力是一定の数値から動かない。佐々木先生の発見かと思うことがこればかりでなく、広く応用されることになるだろう。

楽しみながらたこづくり

先生は、風づくりをする小文の中で、次のように述べている。①精神文化を学ばせたい。失われかけている童心や大自然への復帰を願う。②先人の智慧を学びながら、その経験と方法をもとにして独創性を育てあげたい。③先人の「感」と「経験」による名人芸を、誰にでも楽しみながら作れる方法を生み出したいとしていた。

この風づくり学習会は、ほほえましい光景を展開しながら、数々の教えを示してくれた。まず親子共同作業のさわやかである。たくさん仲間がいることから、他人からおくれをとることは自尊心が許さない。自ら全神経を集中せざるを得ない。子どもは親と一緒に同じものを作っているという喜びが、体全体に満ち満ちていた。使いたない小刀で横骨をけずり、竹くずにまみれた姿に、日頃のやんちゃさは消えうせ、一端の職人面がそこにあった。作業行程の中で、お互いに助け合う姿もそここにみえた。他人と仲よく、他人を助けてあげる。その姿は言葉のいらない教育であった。学習会が終わると、早速運動広場で風上げをした組もいた。日暮れの早い秋の空は、薄い暗さを落しはじめていたが、舞い上る風の糸と子どもたちの心はしっかりと結ばれて、時のたつのを忘れていたのかのようであった。

十二月一日から道路交通法がかわります

④

酒酔い運転は免許取り消し

行政処分

無車検
無保険
も違反点

いままでは道路交通法違反に問われるのみで、行政処分を受けなかった次のような違反も、今後は処分の対象になります。

無車検、無保険(強制保険)は、いずれも違反点六。車庫代わり道路を使用した「青空駐車」は二点。夜間の八時間以上の路上駐車が一点。

麻薬や覚せい剤を飲んだ後の運転と、酒酔い運転は厳罰で、一度の違反で免許は取り消されます。

「酒酔い」は
免許取り消し



この四つは車を持つ者の最低の責任で、守れない人は車を持つ資格がないといえるでしょう。

麻薬や覚せい剤を飲んだ後の運転と、酒酔い運転は厳罰で、一度の違反で免許は取り消されます。

優良
ドライバーに
恩典

優良ドライバーには、恩典があります。

恩典



優秀な運転者にはごほうびをあげ一層、安全運転に心がけてもらいたいというわけです。

二年間、無事故、無違反の運転者が、スピード違反や信号無視など違反点二点までの軽い違反を犯し、その後三カ月間無事故無違反だった場合は、この点数は違反点数からはずされます。

いままでは、この点数の「消却期間」が一年でしたから、四分の一に大幅短縮されたわけです。

安全運転管理

副安全運転
管理者の
選任

事業主(使用者)の、運転者に対する安全運転管理が十分なら、に起因する、疲労運転や酒酔い運転などの事故は、相変らず後を断ちません。

そこで、車の所有台数に比例して、副安全運転管理者をおかなくては、副安全運転管理者が、無資格、

管理不徹底
には車の
使用制限

積載制限の違反やスピード違反も実は使用者の指示であったり、知っていながら黙認しているといったケースがふえています。

そこで、使用者や安全運転管理者が、運転者に違反を命じたり、故意に違反行為を見逃した場合、その車の使用が制限されることになりました。

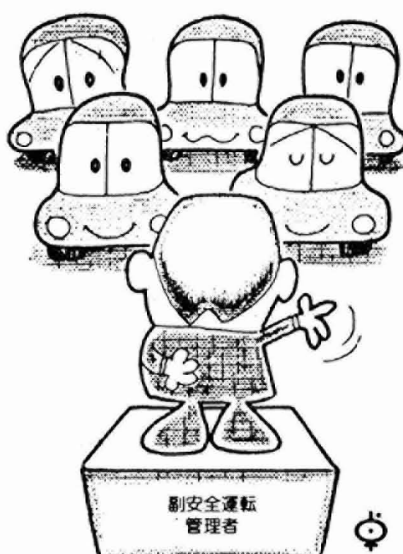
事故防止のために運転者は、かりでなく、使用者の側も安全運転管理を徹底させようというものです。



酒酔い、麻薬運転で検挙されるとそれだけでその車の使用が禁止されます。

また、過労運転、酒気帯び運転の場合は二回、スピード違反、積載制限違反の場合は二回検挙されるとその車は使用禁止になります。

使用禁止の期間は、六カ月以内運転禁止のマークが車に張られます。



ればならないことになりました。

ただし、酔っぱらい運転で検挙された人と、その他の重大な違反で検挙されてからまだ二年を経っていない人は、その資格がありません。

ご利用ください 無利子の交通遺児育成資金

不幸にして自動車事故で保護者を失った交通遺児に、無利子の「育成資金」をお貸ししています。これは、自動車事故対策センター法によってつくられた「交通遺児等貸付け」制度で、自動車事故による被害者保護を目的に、国の出資で運営されているものです。今年七月末現在、全国で一万五千二百六十人の交通遺児が、この制度を利用しています。

貸し付けのあらましは、次のとおりです。

- 貸付の利用できる人
自動車事故が原因で
- ①保護者が亡くなった児童
- ②保護者が重度後遺障害者となられた児童
- で、中学卒業前であれば年齢に

関係なく、零歳の児童でも利用できます。また、同じ家庭の児童は、何人でも貸し付けを受けることができます。

ただし、これらの児童または、扶養している保護者がいる場合は、その保護者が次のうち、どれか一つにあてはまる方に限られています。

- ▼町民税を納めていない人
- ▼同税の均等割だけを納めている人
- ▼国民健康保険料を免除されている人
- ▼世帯更生資金の貸し付けを受けている人
- ▼教育委員会から就学援助を受けている人

酒酔運転は十五点
十二月一日から新しく設けられた違反行為に付される点数。

一、酒酔運転 十五点
二、共同危険行為等禁止違反 九点
三、無保険運行 六點
四、高速自動車国道等運転車守事項違反 二點
五、自動二輪車乗車方法違反 一、

六、麻薬等運転 十五、
七、無車検運行 六、
八、保管場所法違反 (道路使用) 二、

九、故障車両表示義務違反 一点
●新しく設けられた反則行為に係る反則金の額

反則行為の種類		反則金の額	
原則行為の種類		車両等の種類	
大型車		八千円	
普通車		六千円	
二輪車		五千円	
自動二輪車乗車方法違反		四千円	
故障車両表示義務違反		四千円	
普通車		四千円	
二輪車		四千円	

▼所得税を納めていない人
▼生活保護を受けているか、または必要とする状態にある人

- 貸付金額
①最初に一時金として十万円。
- ②貸し付け期間中、毎月九千円。

③小学校および中学校へ入学する際、入学支度金として二万七千円。

- 貸付期間
貸し付けが決まった月から、中学校を卒業する日まで。

- 利子 無利子

- 返還の期限
中学校卒業後、高校、大学などに進学したときは、卒業するまで返還が猶予されます。

- 返還の猶予
貸し付けの申し込みは、いつでもできますから、希望される方は「自動車事故対策センター」へお申し込みください。

秋田市泉字登木九一―二
自動車事故対策センター
秋田県支所

自動車使用制限に
関する規定の整備

①自動車の使用者等が次の表の上欄にかける違反行為をし、それにより自動車の運転者が同表の下欄にかける違反行為をしたとき

上欄		下欄	
酒酔い運転	酒酔い運転	酒酔い運転	酒酔い運転
麻薬等運転	麻薬等運転	麻薬等運転	麻薬等運転
無免許・無資格運転	無免許・無資格運転	無免許・無資格運転	無免許・無資格運転

②自動車の使用者等が表1の上欄にかける違反行為をし、それにより自動車の運転者が同表の中欄にかける違反行為をした場合において、同表の下欄にかけるいづれかの事情があるときは、四月を超えない範囲内の期間の運転の禁止。



③自動車の使用者等が表2の上欄に掲げる違反行為をし、それにより自動車の運転者が同表の中欄にかける違反行為をした場合において、同表の下欄にかけるいづれかの事情があるとき、三月を超えない範囲内の期間の運転の禁止。

上欄		中欄		下欄	
過労運転	過労運転	過労運転	過労運転	①自動車の使用者が過去一年以内に自動車の使用制限の命令を受けた者であること	①自動車の使用者が過去一年以内に法第七十五条第一項の規定に違反したこと
酒酔い運転	酒酔い運転	酒酔い運転	酒酔い運転	②自動車の使用者が過去一年以内に法第七十五条第一項の規定に違反したこと	②自動車の使用者が過去一年以内に法第七十五条第一項の規定に違反したこと
政令酒気帯び運転	政令酒気帯び運転	政令酒気帯び運転	政令酒気帯び運転	③自動車の運転者がその違反行為をし、よって人の死傷または建造物の損壊に係る交通事故を起こしたこと	③自動車の運転者がその違反行為をし、よって人の死傷または建造物の損壊に係る交通事故を起こしたこと

上欄		中欄		下欄	
最高速度制限違反	最高速度制限違反	最高速度制限違反	最高速度制限違反	①自動車の使用者が過去一年以内に自動車の使用制限の命令を受けた者であること	①自動車の使用者が過去一年以内に法第七十五条第一項(無免許運転、無資格運転、過労運転または酒酔い運転に係る部分に限る)の規定に違反したこと
積載制限違反	積載制限違反	積載制限違反	積載制限違反	②自動車の使用者が過去一年以内に二回以上法第七十五条第一項(最高速度制限違反または積載制限違反行為に係る部分に限る)の規定に違反したこと	②自動車の使用者が過去一年以内に二回以上法第七十五条第一項(最高速度制限違反または積載制限違反行為に係る部分に限る)の規定に違反したこと
積載制限違反	積載制限違反	積載制限違反	積載制限違反	③自動車の運転者がその違反行為をし、よって人の死傷に係る交通事故を起こしたこと	③自動車の運転者がその違反行為をし、よって人の死傷に係る交通事故を起こしたこと

道交法改正にともなう講習会

馬川公民館
十一月二十二日 午後七時
五城目上町、下町支部
丸富旅館

一 運転者は必ず受講のこと
五城目町交通安全対策協議会と町内の各支部では、交通安全協会会員を対象に、十二月一日から一部改正になる道路交通法について講習会を開いているが、十六日以後の日程は次のとおりである。

関係会員はもれなく受講して、交通違反のない明るい町づくりにご協力をいただきたい。

- ・十一月十六日午後七時 恋地生活改善センター
- ・十一月十八日 午後七時 大川公民館
- ・十一月十九日 午後七時 湯ノ又公民館
- ・十一月二十日 午後七時

●居住地で受講できない場合は、他地区で必ず受けるように。
●受講済証を交付するので免許証ご持参ください。

「国民は誰でもが年金を」

の願いをこめて誕生した国民年金もすでに十九年の歳月が流れ、今では厚生年金と並んで年金制度の大きな柱となっています。そこで町内のみならず国民年金制度を理解してもらい、今いちど自分の年金についてじっくり考えていただくために「くらしと国民年金」を取りあげてみました。

年金で生きる喜びを

国民年金を受け始めてから、あなたの生活の考え方にどのような変化が生じましたか。

- ①長い間かけ金をしたかいがあった。
- ②生活に希望がでてきた。
- ③家族内で気がねがなくなった。
- ④若い人に国民年金の加入をすすめた。
- ⑤老後の生活設計にメドが立った



また、家族や周囲が年金を受けるようになって「よかった」と喜んでくれており、善意ある温かい眼で老後を見守られている。これは昨年、社会保険庁が実施した調査の中で国民年金を受けている方々のべている言葉です。このように、年金は生きる喜びと希望の糧となっております。

とが予想されます。

サラリーマン以外は

国民年金に

ところで、一口に年金制度といっても、わが国には国民年金をはじめ、厚生年金や各種共済組合など八つの年金制度があり、職業によってそれぞれ加入するのが違う仕組みになっています。つまりサラリーマンは職場の年金に、農業や商業など自営業の方は二十歳から国民年金に加入することになります。

町民福祉の大きな柱

本町の国民年金への加入状況は

くらしと国民年金

くらしと国民年金



しまします。年金で損をしないために、ぜひ次のことを知っていたいただきたいと思ひます。

◆免除をうけた方は追納を
免除をうけた期間は、将来年金を受けるとき、三分の一の年金額になるので余裕のできたときに追納することが大事です。

◆老齢年金の繰り上げ請求は慎重に
老齢年金の受給は六十五歳から原則ですが、本人の希望により六十歳から六十四歳までの間にも受けられます。しかし早く受けるに減額された年金額になり、六十五歳になっても満額の年金は受けられませんが、ちなみに減額される割合は、六十歳で五十八％、六十一歳で六十五％、六十二歳で七十二％、六十三歳で八十％、六十四歳で八十九％となっています。

◆かけ金を納めない
で年金を受けられるのは特定の方だけ

◆かけ金が未納のままでは年金が受けられない
老齢年金は、年齢によって定められた期間のかけ金が必要で、障害年金や母子年金などは、最近の一年間の保険料を納めていないければ受けられない場合があります。未納しないように注意が必要です。

◆生活の苦しい人はかけ金の免除の手続きを
かけ金をかけられないといふ未納しておくとはいけません。生活が苦しいときは保険料の納付を免除する制度がありますので、住民課の年金担当者に相談してください。

国民年金の

仕組みは簡単

一般に国民年金の仕組みは複雑でむずかしいものと考えられがちです。たしかに国民年金は制度的に新しく過渡期であるため、人に

年金受給者の声

国民年金の支払日になると、郵便局の窓口には受給者の行列ができます。年金を受ける喜びや、使いみちなど受給者の声を聞いてみました。

本当にありがたいことです

明治三十九年生れのおじいさん

「年金は七十歳から受けられるものばかり思っていたが、五年年金に入って現在年金を受けています。まだ健康で仕事ができるし、年金にはあまり手をつけず、もっぱら電話料や部落内の交際費に使っています。年金を受けることができて本当にありがたいと思っています。」

母子年金でくらしに張り合い

昭和二十年生れの奥さん

「二年前に夫に先立たれ、子ども二人をかかえて途方にふれていました。近くに住む年金委員の方から母子年金のことを聞き、何のこともよくわからず役場へ行って相談したら年金が支給されるといわれました。国民年金に入っていてよかったと思っています。これで二人の子どもを立派に育てていく自信と心の張り合いができます。」

ました。」

厚生年金なみの年金を

明治四十一年生れのおじいさん

「私は十年年金に加入して、六十五歳から年金を受けていますが、毎年春と秋に行う老人クラブの旅年金は明るい老後の道しるべ」



もう少し高い年金を

明治四十四年生れのおばあさん
「夫が脳溢血で倒れたので、傷害年金を受けています。年金のほとんどは生活費と医療費にかかってしまっています。それでもいい分たすかっています。欲をいえばもっと高い年金にしてみたいものです。」

五城目町の国民年金

加入している人 四、五四四人
提出年金の受給者数 一、五六〇人
提出年金受給率 三、五二二九四四四
三億五千二百九十四万円
福祉年金の受給者数 八八七人
福祉年金受給率 一億八千二百七十七万円
(五十三三年九月末現在)



五城目テレビ局開局で

テレビの画面が鮮明に

十一月十三日午前十一時から町民センターで、関係者約二百名が出席して、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ五城目テレビジョン放送局開局式が行われた。

この五城目局は、薬師山山頂付近にあり、秋田市の大森山からの電波を受信し、その電波を別の波長の電波に変えて送信する無人の放送局である。二階建の局舎は、NHK、ABS、AKTが共同で建設したもので、一階には停電対策用のバッテリー式非常電源装置があり、二階には真空管を一本も使用していない最新鋭のテレビ送受信機が設置されている。

に続いて、AKTは八月二十三日からABSは十月十二日からすでに送信している。これによって五城目町、および八郎潟町の一部およそ二千八百世帯の家庭で、鮮明な映像が楽しめるようになった。式上、加賀谷町長がつぎのような祝辞を述べた。

難を克服、経済的損失をおして協力してくれたことに感謝します。また、局舎の建設にあたり、土地を無料で提供した中村の石井幸男さんに、ABS、AKT両社長から感謝状が送られた。十一月十八日放送予定であったABS五城目局開局記念番組「のびゆく五城目町」は、十一月二十五日午後零時半からに変更になった。

五城目町告示第二十四号

都市計画法（昭和四十三年法律第一〇号）第二十一条第二項において準用する同法第十九条第一項の規定により、都市計画用途地域変更したので同法第二十条第一項の規定により次のとおり告示し同条第二項の規定に基づき、当該都市計画の図書を縦覧に供する。

昭和五十三年十一月十日

五城目町長 加賀谷 力 司

一、都市計画の種類

五城目都市計画用途地域

二、都市計画用途地域変更した土地の区域

五城目町上樋口字堂杜同字中川原
五城目町高崎字館下川原
及び同字八田

五城目町字上町地内

三、都市計画の変更年月日

昭和五十三年十一月十日

四、都市計画の縦覧場所

五城目町役場企画部整備課内

テレビの難視聴の調査について

日常生活に欠くことのできないテレビが最近高い建物等で見えないところがあるようです。

各放送局では馬場目薬師山に五城目テレビジョン中継放送局を建設し、放映しておりますので馬場目薬師山の鉄塔にアンテナを向けてください。

▶使用するアンテナ

常時安定した鮮明な映像をごらんになるためには、8素子以上のUHFアンテナをお使いください。

▶チャンネルは

NHK総合テレビ	47チャンネル
NHK教育テレビ	49
秋田放送(ABS)	45
秋田テレビ(AKT)	43

上記のチャンネルにあわせても不鮮明な場合は、このハガキの該当欄に○印をつけて記入の上、20円切手をはって五城目町公民館に送付してください。

(キリトリ)

郵便はがき

018-17

切手

恐れ入りますが20円切手をお貼りの上投函して下さい

五城目町上樋口字堂杜七五
五城目町公民館内

テレビ難視聴係
行き

(キリトリ)

町内部落対抗駅伝 一秒差の大接戦

十一月五日午前九時半から雀館運動公園で、第一回全町町内部落対抗駅伝競走大会が行われた。これは五城目町陸上競技協会(会長荒川要悦)が主催したもので、整備や増設されつつある雀館運動公園の外周を回る特設コースで行われた。参加チームは十チームで一チーム五人が秋晴れのもと、全長七千五百メートルを力走した。結果は、畑町チームが追いつくが湯ノ又チームを、一秒差で振り切った優勝した。三位の田町チームと四位の平ノ下チームの時間差

も一秒、二十代の区間タイム一位の伊藤清春さん(田町)と二位の荒川達雄さん(畑町)の時間差も一秒という大接戦であった。

- 大会の成績はつぎのとおり
- 一位 畑町 24分50秒
 - 二位 湯ノ又 24分51秒
 - 三位 田町 26分01秒
 - 四位 平ノ下 26分02秒
 - 五位 樋口 26分23秒
 - 六位 築地町 26分48秒
- 個人成績
- ①小玉三治郎(湯ノ又) 5分04秒
 - ②伊藤 一浩(築地町) 4分38秒

・40代

- ①石井 正美(平ノ下) 4分45秒
- ②畑沢 富治(湯ノ又) 4分57秒
- ③遠藤 周司(畑町) 5分02秒
- ・20代
- ①伊藤 清春(田町) 4分25秒
- ②荒川 達雄(畑町) 4分26秒
- ③伊藤 一浩(築地町) 4分38秒

県内外からの 社会教育視察団

続々来町予定

九・十月に続いて県内外からの社会教育視察団が、相次いで来町する予定になっており、迎える関係職員は居ながらにして県内外町村の社会教育活動状況の勉強ができること、わが五城目町の紹介やPRができるいい機会として大いに張りきっておりますが、その大要をお知らせいたします。

・11月15日(水) 後五時より
山形県朝田村公民館関係職員八名位、町民センターに宿泊して研修されました。

・11月17日(金)

前十一時三十分より
象潟町の生涯教育関係者約三十五名来町予定

・11月29日(水) 前十時より

第二回中央地区放送利用研究セミナーが、本町の放送利用学習の現状等課題にしながら約三十名の参加者によって研修する。

・11月29日(水)

後零時三十分より
青森県平賀町より社会教育委員公民館運営審議委員約二十五名

訓練生募集

11月20日・12月15日

秋田天王総合高等職業訓練校では、昭和五十四年度の訓練生を募集しています。

▼応募資格

昭和五十四年三月、新規中学校

- ②三浦 勤(畑町) 5分17秒
- ③畠山仁三郎(下山内) 5分20秒
- ・30代
- ①石井 正美(平ノ下) 4分45秒
- ②畑沢 富治(湯ノ又) 4分57秒
- ③遠藤 周司(畑町) 5分02秒
- ・20代
- ①伊藤 清春(田町) 4分25秒
- ②荒川 達雄(畑町) 4分26秒
- ③伊藤 一浩(築地町) 4分38秒

テレビ難視聴調査

放送局	みえない	ややみえる	みえる	よくみえる
N H K				
教育テレビ				
A K T				
A B S				

希望意見を書いてください

町内部落名

氏 名

が来町して施設の運営体制や社会教育、公民館事業等について研究協議する予定。

・11月29日(水)

後三時三十分より
小坂町より社会教育委員等約七名が来町し、本町の生涯学習全般について宿泊しながら学習する予定。

・能力再開発訓練課程(一年コース)

- 機械科(機械専攻) 25名
- 機械科(仕上専攻) 20名
- 板金科 20名
- 配管科 20名
- 電気工学科 15名
- 自動車整備科 25名
- 塗装科 20名

旧軽免許(三六〇cc)を
お持ちの方へ
ただいま限定解除審査を実施中
三六〇ccの軽自動車に限定された普通免許(旧軽免許)をお持ちの方はおられますか。
三六〇ccの軽自動車の規格が総排気量三六〇ccから五五〇cc等に改定されたことから、現在、一部の貨物自動車を除いて生産されていません。
このため、旧軽免許の保有者は運転免許は持っていますが、現実に運転できる自動車がなくなりつつあるのが実情です。
このような三六〇ccの「限定免許」を受けている方に対する「限定解除のための技能審査が、この九月二十一日から次のような便

宜が図られ、実施されています。審査に合格すると、三六〇ccを超える普通自動車運転ができます。
▼審査の申請者には、これまでの不合格者に共通してみられた欠点などをもとに作成した手引きが配布されます。審査当日にはその手引きに基づいた事前講習も行われます。
▼審査は、交通事故を招きやすい運転操作に重点をおいた減点方式で実施されます。
▼指定自動車教習所で四時限以上の技能教習を受けた方については、技能審査の上、合格証明書が与えられます。
▼詳しくは、最寄りの運転免許試験場、警察署または指定自動車教習所へおたずねください。

詳しいことは
秋田天王総合高等職業訓練校まで
(電話 追分局 三二七七)

十一月二十三日から

ラジオの周波数が変わります

☆ラジオ放送の周波数が、十一月二十三日：☆

☆：からいっせいに変わります。全国のNHK：☆

☆：K、民放合せて四九三局のうち四六七局：☆

☆：の周波数が変わるといって大規模なものです：☆

☆：これは放送局同士の混信を、できるだけ：☆

☆：少なくするために国際会議で決められた：☆

☆：ものです。：☆

☆：NHKは、十一月二十三日（木）

☆：に、国際的協定にもとづいてラ

☆：ジオ放送の周波数を変更するが、

☆：これを機に、音声放送により親し

☆：んでいただくため、ラジオ第一放

☆：送とFM放送の番組を大幅に改定

☆：する。

☆：今回の改定では、聴取態様に對

☆：応した番組編成を行い、ラジオ第

☆：一放送、FM放送の特性をそれぞれ

☆：いかにして、番組の刷新・充実に

☆：努める。音声放送聴取の習慣性を

☆：重視し、阿波とも、一定の時刻に

☆：なると同種の番組が毎日きけると

☆：いう編成を行って、聴取の便をは

☆：かる。

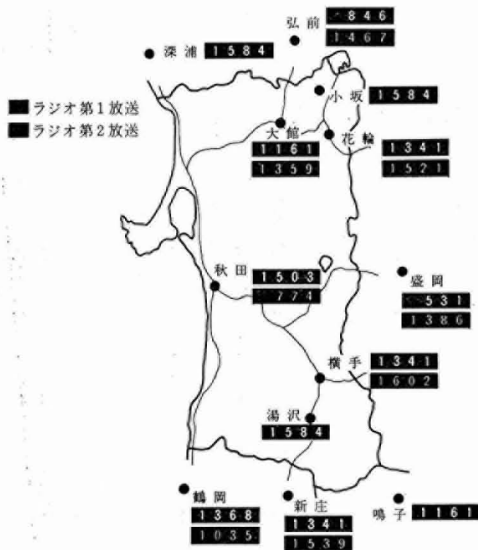
改定のポイント

次の三点に要約される

①ラジオ第一放送は、週日の昼間は、いわゆるながら聴取、夜間はどちらかといえば目的をもった専念聴取という聴取態様に對応して編成全般にわたって刷新・充実する。

②FM放送は、週日夜間を中心に大幅に改定し、①聴取しやすい時間帯でのクラシック音楽番組の拡充・強化、②若者向け番組の拡充・強化を、二本の柱とし

NHKラジオの周波数が 11月23日(木)から変更!



＜カーラジオの選局ボタンを新しい周波数にお直ください＞

②FM放送では、番組を選んで聴取できる人が多く聴取態様にあわせて、クラシック音楽番組と若者向け番組

③週末編成のポイント
ラジオ第一放送では、土曜の午後八時台に「コメディおせっかい横丁」(後8・05～8・30)と、「芸と人」(後8・30～8・58)を新設する。「コメディおせっかい横丁」は、人情



味あふれる下町を舞に、笑いとベリソスに満ちた新しい趣向のバラエティ番組。「芸と人」は、人気の高い名人芸の録音もまじえ、名優の舞台や芸談など、洗練された芸の魅力を味わう。また、午後十時台には、真打ちの一芸をじっくり楽しむ「真打ち競演」(後10・20～10・58)を新設する。

日曜は、長寿番組「NHKのど自慢」(後0・15～1・00)について、新設番組「昭和歌謡大全集」(後1・05～2・20)、「真打ち競演」(再) (後2・20～2・58)を編成、くつろいだ午後をおくっていただく。

④若者向け番組は、午後十、十一時台に三本の新設番組を集中編成する。「サウンドストリート」(月・金、後10・20～11・00)は、個性的なパーソナリティを起用し、現代の若者が関心を寄せるさまざまな最新の情報と音楽をおくる。「ふたりの部屋」(月・金、後11・05～11・15)は、劇画、映画物語、ノンフィクション、文芸などの幅広い作品をステレオで放送する新しい形式の「ドラマジョッキー」番組。そして、期間特別編成で圧倒的な支持を得た「クスローパーイレブン」(月・金、後11・15～11・55、土・日、後11・05～11・55)では、従来のジャンルにとらわれない新傾向のハイセンスな音楽を、選曲に力点を置いて放送する。

⑤週末編成のポイント
ラジオ第一放送では、土曜の午後八時台に「コメディおせっかい横丁」(後8・05～8・30)と、「芸と人」(後8・30～8・58)を新設する。「コメディおせっかい横丁」は、人情

中小企業者の方のお役に立てる

—— 中小企業倒産防止共済 ——

中小企業者の方が取引先の倒産により、売掛金の回収に困難が生じたり、資金繰りが苦しくなりこの結果不幸にして自らも倒産のやむなきに至る例が少くありません。

この共済制度は、こうした取引先企業の連鎖倒産に備えるもので概要は次のとおりです。

① 加入できる方は、引き続き一年以上事業を行っている中小企業者です。

② 毎月の掛金は、五千元、一万五千元、二万円のいずれかを自由にきめ、掛金総額が最高百二十万円で積みたてられます。

③ 加入六カ月以上経過した加入者の取引先企業が倒産し、売掛金債権等の回収が困難となった場合に、その回収が困難となった額か、積みたてた掛金の合計額の十倍の額といずれか少ない額の共済金の貸付けが受けられます。

共済金の貸付けは

無利子、無担保無保証人

この返済は、据置期間を含めて五年です。ただし、共済金の貸付けを受けた場合には、その貸付額の十分の一に相当する掛金額から差し引かれ、この共済制度の財源にあてられます。

(注)「倒産」とは

① 破産、和議開始、更生手続開始の整理開始または特別清算開始の申立てがなされた場合

② 手形交換所に参加する金融機関

によって取引停止処分を受けた場合のいずれかです。

④ 昭和五十三年四月一日から一年間に限った特例として、掛金の一括前納ができます。

一括前納後三カ月以上経過して取引先企業の倒産により、金融機関から倒産した取引先企業が振り出した約束手形または、受けた為替手形(割引手形に限る。)を買い戻すように請求され、これに

町の福祉を

高める集い

—— 二十一日町民センターで ——

十一月二十一日町民センターで五城目町と五城目町社会福祉協議会の共催のもとに、社会福祉を高めるつどいが開かれる。

これは、めざましい社会の進展に対応し、より高い福祉社会を築きあげていくために、町内のみならず一堂に集まり、お互いに話し合おうとするものである。当日は三分科会に分れて、それぞれのテーマのもとに、盛んな討議を行うことになっている。

第一分科会 地域福祉部会

テーマ みんなが参加する福祉の町づくり運動をめざして

・司会者 加藤 正松
・助言者 秋田福祉事務所長
民生部 長

じた場合には、掛金の十倍(なお取引先企業から受け取った手形を担保として貸付けを受けていた場合、その取引先企業が倒産したことに伴い、金融機関からその手形の額面額の支払いまたは、担保差しかえの請求を受けた場合には対象になりません。)の範囲内(最高千二百万円)で共済金の貸付けが受けられます。

本町の前年度募金額は、百二十七万七千八百四円であったが、今年度は百四十九万六千五百二十一円であり目標額をこえることができた。町内のみなさんの温かいご協力と町内会、婦人会、老人ボランティア、ボイス・スカウトの人たちの積極的な募金活動に関係機関では感謝している。

昭和五十三年年度共同募金の実績はつぎのとおり。

募金目標額 一四三万六千六百円
募金実績額 一四九万六千五百二十一円
募金率 一〇四・一七%
募金内訳

① 戸別募金(三・七二六件)

一三八万八千六百一円

② 街頭募金 四万二千六百八円

③ 個人大口募金(一九件)

二万六千円

④ 職域募金(四・〇五〇件)

三万九千九百二十二円

地中海諸国への

研修生募集しています

～ 申込十一月二十五日まで ～

五城目町公民館では五十三年年度の青年海外交流派遣研修生を募集している。

これは、各国の青年団体と親善交歓をはじめ、地中海諸国の歴史文化、政治経済、生活などを二十日間、九カ国を視察研修するものである。

赤い羽根共同募金

百四十九万円の善意

十月一日、全国いっせいに始まった赤い羽根の募金運動は、本町では十一月七日で集金を完了した

五城目町の石仏

小川 元生

寺の山門や境内に六地藏の石仏が並んでいるのは珍らしいことではないが、道端に並んでいる六地藏となると、近頃では珍しくな

道端の地藏に人々はもろもろの願いをかけ、また死者に対しての祈りもかかさなかったであろう。少年の頃よくこの道を通ったという年輩の人が、ローソク線香のあとや、供物があつたとかつての日を聞かせてくれた。風化作用によって彫りは薄れているが、素朴な形で立並んでいる姿はほほえましい



(西野 65×26×13)

① 実施期間

五十三年十二月二十二日から五十四年 一月 十日まで

② 訪問都市

パリ、ローマ、ナポリ、カイロ、アレキサンドリア、ハイファ、マルタ島、アテネ、ロンドン。

③ 対象

青年会、サークルグループなどに所属している活動家。

④ 派遣人員

五城目町から一名(全国で四十名)

⑤ 総経費

四十九万八千円

⑦ 応募方法、申込み締切

希望者は公民館にあるきめられた申込書に記入して、十一月二十五日まで公民館へ申込みすること。

⑧ 経費の支払方法

十一月二十五日まで五万円を添えて公民館に申込みすること。

⑨ 選考

海外派遣選考会議において選考する。

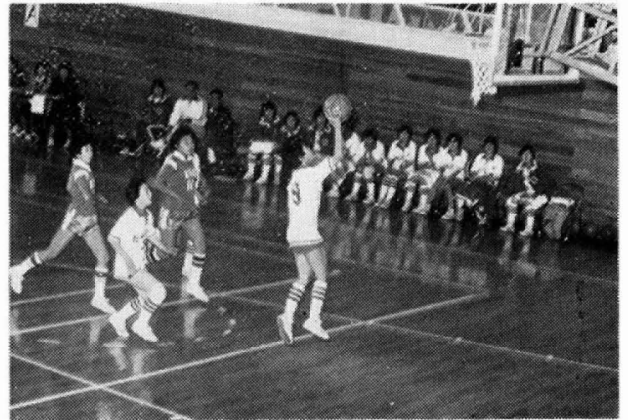
⑩ 応募、問い合わせ先

五城目町公民館 電話(三八六) 一四四一一

全県中学校バスケットボール招待大会で

五一中男女ともに優勝

— 男子の逆転劇に湧く —



大差で優勝した五一中女子のシュート

十二日午前九時三十分から広域体育館で、第七回全県中学校招待バスケットボール大会が行われた。男女各六チームの参加で好試合の連続であった。

五城目第一中学校の男女は、試合前の予想をくつがえし、攻めとねばりを遺憾無く発揮して見事に優勝を遂げた。

成績は次のとおり。

▽男子一回戦

森吉中	51-47	井川中
秋田東中	53-30	八郎潟中

▽準決勝

五一中	66-38	森吉中
秋田東中	38-37	琴丘中

▽決勝

五一中	47-29	18-24	45	秋田東中
-----	-------	-------	----	------

決勝戦は、秋田市、南秋の優勝チームの対戦となり、終始リードされていた五一中が終盤激しい追い上げをみせ観衆をわかせた。

二連覇をねらう五一中は二点を

先取したものの、秋田東のゾーンを攻めめぐみ、得点のびなやんだ。

一方秋田東は、長身を利用してポストプレーを中心に着実に得点、十三分に22対12と離し、一方的なゲーム展開になるかと心配されたが、五一中は前半終了間際まで続けに四点を追加、18対24として後半への望みをつないだ。

後半五一中はゾーンデヘンスにきりかえ、攻めでもミドルシュートがよくきまり出し、開始三分後には24対26と追いあげた。しかしそれもつかの間、身長に勝る秋田はリバウンドを制し連続得点34対24と再びリードを大きくし、観る人々には勝負あったかに見えた。

勝負は終ってみたいとわからない。ねばる五一中は、執拗にくい下り中盤からじりじりと追いつけた。残り二分で40対42と一ゴール差にせまり、あと一分には45対42と一気に逆転、勢いづいて二点

を叩き、追いつかる秋田をふり切り、二連覇を飾った。

▽女子一回戦

琴丘中	33-28	上小阿仁中
八郎潟中	48-44	高清水中

▽準決勝

五一中	55-29	琴丘中
合川中	36-29	八郎潟中

▽決勝

五一中	53-34	合川中
-----	-------	-----

本命とみられていた高清水中と八郎潟中は星のつぶし合いで、実力以上の試合を展開した。勝ち抜いた八郎潟中は合川戦でその疲れが出たのか、フルエンジンのかわらないままに終り、合川中は思わぬ星で決勝戦にのぞんだ。

五一中がマンツーマンでのぞめ

ば、合川はゾーンデフェンスをとる。しかし、試合のリードは常に五一中がにぎり、五点リードで前半を終る。

後半合川に疲れがみえ出し、五一中のマンツーマンの壁を破ることができなかった。また五一中のプレーで目立ったことは、ロングパスを失敗しても執拗にくり返したことである。球を常にゴール下に早くもっていき試みであったと思うが、失敗を恐れない試合運びが光った。そしてボールに魅せられたようにいく下る5番のプレーは観る人をうならせた。

結局、五一中は足とインタセプトのボールを得点に結びつけ、十九点の大差で試合は終わった。

森山登山競技

町外の選手健闘

文化の日恒例の秋田県森山登山競技会は、町内外から三百六十二名の選手が参加して行われた。

開会式を行う時は雨が降っており、関係者を心配させたが、競技開始前には上がり、時おり雲の切れ間から青空が見えるという天気となった。しかしはだ寒く、雨上がりのコースという悪コンディションではあったが、選手たちは元氣よく町のシンボル森山山頂をめざして、健脚を競い合った。

今大会は、町内の選手に混って上小仁中など町外の選手が健闘し個人種目の優勝はすべて町外の選手で占められた。

成績はつぎのとおり

▽一般個人

① 福田 一利 (男 鹿)	26分25秒
---------------	--------

② 石井 清子 (五城目) 40分26秒 |

③ 八柳 卓 (五城目) 27分32秒 |

④ 加藤 博 (五城目) 30分18秒 |

⑤ 佐藤 美則 (五城目) 30分48秒 |

⑥ 松橋 政英 (五城目) 40分28秒 |

▽一般女子

① 石井 清子 (五城目)	40分26秒
---------------	--------

▽一般団体

① 五城目農協	26分42秒
② スズキ部品	27分05秒
③ 五城目青年会	30分26秒

▽中学校男子団体

① 上小阿仁中陸上	24分13秒
② 五一中陸上	24分24秒
③ 五一中野球A	25分15秒
④ 五一中野球B	25分58秒
⑤ 五一中野球C	26分41秒
⑥ 五一中陸上A	26分51秒

▽中学校女子団体

① 上小阿仁中陸上	16分47秒
② 五一中陸上	17分08秒

全県バレーボール大会

十九日と二十六日広域体育館で九人制の優勝

二十三日チームで競う

秋田市社会人バレーボール連盟、五城目町バレーボール協会の主催により、十一月十九日(日)午前九時から広域体育館で、第四回秋田県九人制バレーボール選抜大会が行われる。

参加チームは、今年度各種大会で優勝したチームならびに優秀チームで、男子十五、女子八の二十三チームが予定されている。

本町のチームも参

また、十一月二十六日(日)午前九時三十分からは、第二回クラブ対抗全県家庭バレーボール大会が、同じく広域体育館で行われる。参加チームは十八チームが予定されており、本町からは二チーム(田町、古川町)の出場である。バレーボールファンはもちろん町内のみならずからも是非ご声援をお願いしたい。

田町チーム優勝する

五城目分館主催

ゲートボール大会で

五城目町公民館五城目分館(館長伊藤富司)では、十一月十日運動広場で、秋季ゲートボール大会を行った。

初めてのことで、参加チームは少なかったが、川端会館を中心に結成されている各グループの会員が主体となって試合が行われた。先にゲートボールの全県大会で、本町のチームが優勝しているだけに、それが刺激となつてか選手たちは懸命なプレーであった。

主催した五城目分館では、この熱意を受けて来年度は年三回位の大会を開き、老人の健康増進に役立てたいとしている。

成績は次のとおり。

▽準決勝

一番町	42-40	川原町
田町	52-43	畑町

▽決勝

田町	61-42	一番町
----	-------	-----

・三位決定戦

川原町	72-61	畑町
-----	-------	----

12月

ごみ収集日

町内名	1 2 月					
	1回	2回	3回	4回	5回	6回
広ヶ野	6	10	16	22	30	
希望ヶ丘	6	10	16	22	30	
田町	6	10	16	22	30	
上田町	6	10	16	22	30	
今田町	6	10	16	22	30	
御蔵町	9	10	16	22	30	
小池町	6	10	16	22	30	
川原町	6	10	16	22	30	
新町	1	7	12	17	25	
一番町	1	7	12	17	25	
古川町	1	7	12	17	25	
紀久栄町	1	7	12	17	25	
中川原町	1	7	12	17	25	
館町	1	7	12	17	25	
岩城町	1	7	12	17	25	
築地町	2	8	13	20	27	
畑町	2	8	13	20	27	
新畑町	2	8	13	20	27	
矢崎町	2	8	13	20	27	
仲町	5	9	15	21	28	
長町	5	9	15	21	28	
米沢町	5	9	15	21	28	
雀館	5	9	15	21	28	
昭辰町	5	9	15	21	28	
大川一區	5	9	15	21	28	
二區	5	9	15	21	28	
三區	5	9	15	21	28	
四區	5	9	15	21	28	
馬場目	4	14	23			
富津内	4	14	23			
内川	4	14	23			
大川(本村以外)	9	19	29			
面瀧	9	19	29			
馬川	9	19	29			

直接搬入の場合は
前もって焼却場へ
ご連絡ください。
(雲3958)

直接搬入料

2トン未満	1回につき	6000円
2〜4トン未満	1回につき	9000円
4トン以上	1回につき	13500円

※収集日が多少変更になることもあるので広報のごみ収集日程表を必ず見るようにしてください。



献血ありがとうございます

石川 幸雄	23
北嶋正千代	16
小玉 誠一	3
伊藤 孝博	2
菅原 昭男	20
一ノ関信伽	5

小玉 金滋	3	伊藤 進	1
加藤 久悦	27	伊藤 清彦	9
椎名耕一郎	16	一関 昭子	4
京野 正敏	3	小玉 哲司	10
館岡 幸昭	13	佐々木三郎	3
館岡 幸雄	10	渡辺 綱子	10
渡辺 鉄男	21	佐々木 敏	8
小林 又男	27	川尻 祐一	1
広瀬 幸子	4	館岡ミエ子	1
渡辺 秀勝	22	一関 真悦	21
渡辺カズ子	21	一関 勝己	27
伊藤 和義	13	湊 司	5
千葉トクエ	5	小照 信男	17
北嶋美保子	5	北島 幸雄	15
佐藤 祐治	17	原田 功輝	8
佐々木照三	6	齊藤 政一	2
赤坂 賢治	1	小玉 孝一	29
荒川美紀子	9	関谷 弘美	2
佐藤与志美	9	関谷 直美	1
大黒屋 広	6	猿田 慶洋	2
鎌田 文子	2	金子 浩志	1
小玉 正子	13	内藤 満	1
伊藤 満子	1	佐藤 浩	2
荒関 聡	2	佐藤 光晴	1
嶋崎 京助	2	小玉 隆雄	1
小玉 和弘	1	島山 文子	1
渡部とさ子	1	門間 勝美	1
加藤美保子	1	菅生智恵子	1
寺岡 啓子	1	佐藤 甲子	1
藤村 佳子	1	赤平真理子	2
大木ひろ子	1	伊藤 恵子	2
工藤 功子	1	伊藤 彰	1
柴田富美子	1	石井 正志	2
丹波 次彦	1	宮城 弘人	1
水沢 覚	1	原田 三六	1
佐々木久美	3	佐藤 正	1
猿田 幹也	5	長谷川和浩	1
近藤 洋一	3	小笠原広子	2
岡田 靖子	1	武田 弘子	1
齊藤富士子	1	伊藤 里美	2
小藤登紀子	1	一ノ関宗子	2
藤田 靖仁	3	沢 義一	5

健康大学

受講生を募集中

好評を得ている健康大学が、十一月から開校される予定になっています。これに伴う受講生を募集



お知らせ

●火災は小さいうちに消すために
あなたも、はじめは消せる小さな火
初期消火に役立つ新製三角バケツ
天井に火がうつる前なら消せる。
「一杯の水」は、初期消火に役立つ

困り事は人権相談所へ

12月1日

十二月一日午前十時から五城目町役場で、秋田人権擁護委員協議会と秋田地方事務局による昭和五十三年後期特設相談所が開設されます。

土地や家の問題、近所とのトラブル、家庭のもめごとなどで困っている方は、気軽に利用してください。相談は無料で秘密を守ります。人権擁護委員や法務局職員が親身になって、どのような相談に

相談内容

人権、結婚、離婚、親子、扶養相続、戸籍、借地借家、損害賠償、農地、登記、雇傭、交通事故、法律扶助制度による手続

二五日から受給者証交付

十二月からの老人医療費受給者証は、十一月二十五日から受給者証を交付します。当日相談に依る町の人権擁護委員はつぎの人たちです。

日時 十二月一日(金)
午前十時、午後三時

場所 五城目町役場第三会議室

相談内容

人権、結婚、離婚、親子、扶養相続、戸籍、借地借家、損害賠償、農地、登記、雇傭、交通事故、法律扶助制度による手続

善意銀行預託者

・十月十七日
一万円 北村 伊藤 正雄
(亡父金五郎様の香典返しとして)
・十月二十三日
五万円 浦横町 小野正一郎
(亡母文子様の香典返しとして)
・十月二十三日
三万円 谷地中 佐藤 博
(亡長男幹夫様の香典返しとして)

交付します。住民課福祉係へ印鑑と保険証を持ってきてください。
・十月二十八日
一万二千七百七十七円
五城目第一中学校
生徒会長 佐藤 元
(十月二十七日の文化祭におけるバザーの収益金を寄附したもの)
・十月三十日
五万円 新町 加藤 千雄
(亡祖母マチノ様の香典返しとして)
・十一月六日
三千七百円
五城目町農業近代化ゼミナール
代表 伊藤 敬利
(十一月三日さつまいもチャリティにおける収益金の一部を寄附したもの)
・十一月六日
六万一千六百五十三円
長町 鍋鶴 鍋谷 芳郎
(十一月一日、五日の産業祭におけるチャリティバザン売上金の一部を寄附したもの)

老人ホームによせられた善意

・十月二十七日
慰問 五城目町議会
(議長、副議長、文教社会委員長、同副委員長、議会事務局長)
・十月三十一日
美容奉仕
南秋田郡美容環境衛生同業組合
十一月十六日
毛布、衣類等 三十七点
五城目町 福祿寿 渡辺国子

献血ありがとうございます

石川 幸雄	23
北嶋正千代	16
小玉 誠一	3
伊藤 孝博	2
菅原 昭男	20
一ノ関信伽	5